

2024年11月7日

株式会社 TMJ

金融庁、JFIM、BIPROGY、TMJ の専門家によるセミナーを開催
『エンベデッドファイナンスと金融サービス仲介業の利活用による新たな事業展開』

コンタクトセンター・バックオフィス（事務処理センター）の構築・運営を行うセコムグループの株式会社 TMJ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：丸山 英毅、以下 TMJ）は、一般社団法人 日本金融サービス仲介業協会（東京都中央区、略称 JFIM）の後援で『エンベデッドファイナンスと金融サービス仲介業の利活用による新たな事業展開』と題し、2024年11月28日にセミナーを開催します。

TMJビジネスセミナー

登壇：金融庁、JFIM、BIPROGY、TMJ

エンベデッド
ファイナンス × 金融サービス
仲介業

利活用による新たな事業展開

2024
11.28 [木] 16:30～

FinGATE KAYABA にて
リアルセミナー/懇親会 開催

参加無料
(事前登録制)

主催) 株式会社TMJ
後援) 一般社団法人 日本金融サービス仲介業協会

本セミナーでは、金融庁、JFIM、BIPROGY、TMJ からそれぞれ第一線の専門家が登壇します。エンベデッドファイナンス事業に関わる金融商品・サービスを提供する金融機関と事業会社の方々に対して、イネーブラーの役割や金融サービス仲介業という法制度と優位性その資格を取得した BPO 事業会社を活用することによる新たな事業展開についてご説明いたします。

イベント概要

- タイトル : エンベデッドファイナンスと金融サービス仲介業の利活用による新たな事業展開
- 日時 : 2024年11月28日(木) 16:30～18:00
※セミナー終了後、懇親会（18:00～19:00）を開催予定
- 会場 : FinGATE KAYABA
- 参加費 : 無料
- 申込締切 : 2024年11月27日(水) 12:00
- 主催 : 株式会社 TMJ
- 後援 : 一般社団法人 日本金融サービス仲介業協会（JFIM）
- 対象 : 首都圏の金融機関（銀行、証券、保険等）、
事業会社（一定の顧客・会員を持ちエンベデッドファイナンスに興味のある会社）
- 詳細・申込 : https://www.tmj.jp/seminar/202410_27806/

主なプログラム

- 講演 1 : 金融サービス仲介業の法制度について
 登壇者 : 金融庁 総合政策局リスク分析総括課
 金融サービス仲介業室 課長補佐 宮中 森雄 氏



- 概要 : ・ 金融サービス仲介業の法制度

金融・非金融のサービスを組み合わせて提供する動きが拡大するなど、金融システムを取り巻く環境は変化してきました。こうした状況の中、イノベーションを促進し、より利便性の高い金融仲介サービスを実現していく観点から、銀・証・保などといった複数の業種かつ、多数の金融機関が提供する多種多様な金融サービスをワンストップで提供できるようにするという理念の下、創設された金融サービス仲介業の法制度についてご紹介します。

- 講演 2 : 新たな事業の創出、成長をもたらす金融サービス
 登壇者 : 一般社団法人 日本金融サービス仲介業協会 (JFIM)
 理事・事務局長 小柳 雅彦 氏



- 概要 : ・ 金融サービス仲介業の枠組み
 ・ 具体的なビジネスモデル、期待
 ・ 拡大に向けた課題および JFIM の取組み

金融サービス仲介業は金融サービスを活用した新たな事業の創出や成長に向けた可能性を秘めています。金融サービス仲介業の枠組みや何ができるのか、具体的なビジネスモデル、期待、拡大に向けた課題・JFIM の取り組みなどについてご紹介します。

- 講演 3 : BIPROGY におけるエンベデッドファイナンスの取り組み
 登壇者 : BIPROGY 株式会社 事業開発本部
 事業推進一部 部長 荒渡 雄介 氏



- 概要 : ・ エンベデッドファイナンスの期待（新たな顧客関係性の創出）
 ・ BIPROGY グループの取り組み
 選択する金融サービスと役割に応じた、金融機関とのシステム接続（API 連携等）と金融サービス仲介業など各種ライセンスの必要性

非金融事業会社が新たな顧客関係性の創出をねらいとして金融事業へ異業種参入する動きが加速しています。

本セッションでは、その代表的な手法として注目されているエンベデッドファイナンスについて、生活者・非金融事業会社・金融機関のそれぞれにもたらす価値と、当社提供サービスについてご紹介します。

講演 4 : エンベデッドファイナンスで多様化する金融ビジネスと
BPO との新たな関係

登壇者 : 株式会社 TMJ 金融サービス営業本部
金融サービス管理室 室長 安東 一仁 氏



概要 : ・エンベデッドファイナンスと金融サービス仲介業の関係
・金融サービス仲介業である BPO 事業者を利活用するメリット

昨今、自動車や家電、通信サービスや SNS 企業等、様々な非金融機関企業が金融サービスに参入しエンベデッドファイナンスサービスを展開され、多種多様なサービスを提供されていますが、顧客に対してより便利に、スピーディーにサポートする事が求められています。

一方、金融機関も様々な商品・サービスを提供していますが、人材不足や教育の負荷・品質の確保が必要となるとともに、低金利による預入金以外の新たな収益源を模索しているところとご相談を受けることがあります。これらの課題に対する、金融サービス仲介業の資格を持つ BPO 事業会社の活用等について説明します。

■ 株式会社 TMJ について

<業務改善ノート> (<https://www.tmj.jp/column/>)

BPO 業界における豊富な顧客対応実績から生まれたコミュニケーションのノウハウや効率化のポイントなど、仕事の改善に役立つさまざまな情報をお届けします。

<株式会社 TMJ 会社概要> (<https://www.tmj.jp/>)

TMJ は、株式会社福武書店（現・株式会社ベネッセコーポレーション）のインハウスコールセンターより独立分社化する形で 1992 年に設立。世界でも例のない継続型の会員制事業で培った生産管理、品質管理のノウハウを活かし、多種多様なクライアント企業のコールセンターの設計・運営から、調査・分析、人材派遣、人材育成などのサービスを提供しています。2017 年には、セコム株式会社の 100%子会社となり、より強固で安全性の高いグループネットワークを活かし、クライアントビジネスの成功をサポートします。